

この度はJTC工具を御買上頂きまして、誠に有難うございます。  
本製品をより安全・適切にお使いいただくために この取扱い説明書をお読みください。  
取扱い説明及び表示の注意事項や使用方法は十分に理解した上で正しくお使い下さい。  
この取扱説明書はお手元に大切に保管ください。

## 危険

使用場所の注意：ジャッキスタンドが転倒したり、地面の沈み込みの恐れがある軟弱な地面、凹凸の地面、傾斜のある地面等では使用しないでください。転倒や落下等で重傷、死亡事故の原因となります。

作業者の注意：作業される方は必ずご使用前に取扱説明書を熟知し本製品の使用方法をよく理解してください。さらに各部の操作に慣れ、調整作業をゆっくりと慎重に行える方が作業してください。不慣れな方は重傷、死亡の事故の原因となります。

本体の分解、修理、改造はしないでください。

## 警告

- ・本製品は、ジャッキ等で車両を持ち上げた際に保持する事を目的として作られています。本来の目的以外では使用しないで下さい。
- ・本来の用途以外で使用すると、損傷・破損、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- ・誤った使用方法により生じた、商品破損、人体への傷害、物品への損害、その他のいかなる損害に対しても、当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますので、ご了承ください。
- ・使用前や定期的に、損傷・破損、作動不良、異音などの異常がないか点検してください。
- ・使用中、損傷・破損、作動不良、異音などがある場合は、ただちに使用を中止して下さい。
- ・異常がある場合、お買い求めの販売店までお問い合わせください。
- ・ジャッキアップポイントはメーカーのサービスマニュアルを参照して下さい。
- ・作業中、作業手順や周辺の状態への安全確認を怠らないようにし、事故に注意してください。
- ・特に子供や幼児は、危険な行動をとることがあるので、絶対に近づけないでください。
- ・直射日光、暖房器具や温度上昇する機器の側で使用しないでください。
- ・能力を超える使用はしないでください。破損及びケガをする恐れや事故の原因となります。
- ・水気のある場所、水が掛かるような場所では使用しないでください。
- ・車両をジャッキアップする際は、横から使用するパンタグラフジャッキ等は使用しないで下さい。
- ・本製品は、必ず2個同時に使用して下さい。高さ調整後は、必ずロックピンを使用して下さい。
- ・ジャッキスタンドで車両を保持している間は、エンジンを始動させたり、タイヤを回転させたりしないで下さい。
- ・ジャッキスタンドを取り外す際は、車両が安定し、周囲が安全であることを確認してから行って下さい。
- ・床面と車両が平行になるようジャッキスタンドの高さ調整をして下さい。高さが違う状態で使用すると車両が落下し、大事故の原因になります。
- ・車両を保持した後は、安全の為、車両の下に固く厚みのある物（タイヤ付ホイール等）を置いて下さい。

## ● 各部名称・使用方法

作業工程に関しては、整備書などを確認し、よく理解してください。  
作業工程が不明な場合は、作業しないでください。

### ・レッグ抜け防止ストッパーのかけ方

1. 本体よりレッグが抜けるのを防止する為に、レッグストッパーを効かせて下さい。【写真1】の丸印部分をポンチ等を使用して内側に折り込んで下さい。

※必ずレッグを本体に差し込んだ状態で行って下さい。

2. レッグストッパーを内側に折り込んだら、レッグが抜けない事を確認して下さい。

### ・ガレージジャッキを使用してジャッキアップしたら

1. 車両の整備書等でジャッキスタンド設置箇所を確認して下さい。

2. ジャッキスタンドの設置箇所に問題ない事を確認したらハンドルを上げてレッグの高さを調整して下さい。【写真2】

※必ず車両が床面と平行になるよう高さを調整して下さい。

3. ロックピンをロックピンホールの奥までしっかり差し込んでレッグをロックして下さい。【写真3】

4. レッグがロックピンでしっかり固定されているのを確認したらガレージジャッキをゆっくり降下させて下さい。

※ジャッキスタンドが斜めになっている等、車両が安全に保持出来ない場合は、絶対に使用しないで下さい。

※安全の為、車両下に固く厚みのあるタイヤ付きホイール等を置いて下さい。

### ・作業後、ジャッキスタンドを取り外す際は

1. 車両が安全に保持出来ているか確認後、ガレージジャッキを上昇させて下さい。

2. 本体のロックピンを抜き取りハンドルを上げて下さい。【写真2】ハンドルを上げるとレッグが下がります。

※一気にレッグが下がりますので、手や指を挟まないよう十分注意して下さい。

## ● 点検、メンテナンス

(1) 本製品を保管する際は湿気のない乾燥した場所に保管して下さい。

(2) 各部に損傷、歪み、曲がり等がないか確認して下さい。



【写真1】



【写真2】



【写真3】

